

「忍川・酒巻導水路」川の国埼玉はつらつプロジェクトの取組方針(案)

■ 現 状

- 忍川・酒巻導水路には桜並木や親水護岸があり、灯ろう流しが行われるなど、市民の憩いの場となっている。
- 日本遺産の構成文化財である足袋蔵・忍城址・埼玉古墳群や古代蓮の里など多くの史跡や観光資源に恵まれている。
- 忍川・酒巻導水路については、水辺再生100プランや川のまるごと再生プロジェクトにて整備されているが、未整備区間も多い。
- 忍川上流付近には社寺も多く、昔ながらの風景が残っている。

■ 課 題

- 多くの観光資源に恵まれているが、それらをつなぐ交通手段が不足している。そのため、観光客の滞在時間が短くなっている。
- 市内の広範囲にポタリングロードが整備されているが、さらなる活用の促進が求められる。
- 水量の少ない時期に特に水質の悪化がみられる。

